

サロンドンぐり 始まります

どんぐり文庫のお部屋で、絵本や児童文学に触れながら、
おいしいコーヒーと手作りおやつで楽しいひとときを過
ごしませんか？ 初回は五月二十五日(水)一〇時からです。
お礼 ママさん体操教室さんがトイレレットペーパーを寄付し
ていただきました。ありがとうございました。

お知らせ

ゴキフリ団子、五月中旬から販売します。よく効きます。
公民館事務室にお尋ねください。

こいのぼり

作詞 不詳
作曲 弘田 龍太郎

いらかの波と 雲の波
重なる波の 中空を
たちばなかおる 朝風に
高く泳ぐや 鯉のぼり
開ける広き その口に
舟をも呑まん 様見えて
ゆたかに振るう 尾ひれには
物に動ぜぬ 姿あり
百瀬の滝を 登りなば
たちまち竜に なりぬべき
わが身に似よや おのここと
空におどるや 鯉のぼり

歌から一句 日本の空の長さや鯉のぼり

落合水尾

災害は忘れる暇なくやってくる

～災害列島日本～

このフレーズは元大分気象台長の花宮広務氏が朝日新聞のコラムで使用したものです。

人間の力では抗うことのできない巨大
地震・津波・台風・集中豪雨等々

しかし災害は減らすことはできる。(減災)

- ・自助(自分の命は自分で守る)
迅速な避難、住まいの耐震化、家具
の固定等々
- ・共助(自主防災組織・地域コミュニティ)

地域の行事は盛んですか(祭り、運動会) あいさつはしていますか
ゴミがなく町はきれいですか

- ・公助(消防・自衛隊など)